

【The World Games 2013 Cali 遠征記】

2013 年 8 月 3 日 高橋英明

今回は、文章を極力なくし、写真を中心にレポートします。その方が、雰囲気がわかると思いますので。

1. プガのホテルに到着



2. 着いてすぐに食事

プガ市の招待によりずっと 3 食付き。
移動のためのバスなども、プガ市が手配。
大会ボランティアも心強くサポート。



3. ホテルの中庭

プール、サウナ、ジャグジー付きでした



4. 部屋へ向かう通路からホテルの中庭

夜はライトアップされて緑一色に



5. 初日 7 月 29 日の様子 朝から観客席は満席



6. ルール説明主審担当



試合レポートを書いていたので、試合の写真は撮れず。

7. 29日夜のWorld Games Plaza
ステージでは優勝した地元のサルサチームが
大幅に時間を超過して演技。
空道は19時の開始予定が20時過ぎに遅延。



8. 急いでマットを敷いた後、観客を帰らせない
ように皆でデモンストレーションしてアピール。
心が一つになった瞬間だった。



9. その結果、奥には会場に入れない人たちが
鈴なりに。一体どこからこんなに出来たのか？
警備の人たちも皆観客に変わった。



10. 加藤と小松のエキジビション
この前に2組やったが、2組とも本気で。
加藤と小松も、もっと本気で行け。



11. ステージから降りるとこの通り



12. 中村は警備のポリスに囲まれて記念撮影
ポリスにも美人が多い



13. 小松はNHGをかぶってサービス



14. 終わっての記念撮影
皆、やり遂げた満足感が漂う



15. 2日目の試合前アップで、
加藤とロシアの VINGERT NIKOLAY



16. 同左



17. 2日目となる7月30日の選手整列



18. 開会式で、手前はブガ市の市長



19. 7月30日のルール説明
演武は小松と加藤



20. 同左



この日も、試合の写真を撮影する余裕はなし。

21. 閉会式



22. 記念撮影
選ばれた11カ国が参加



23. 最後は市長の招待で昼食会



24. 市長と塾長、通訳する横井



塾長の、「我々は必ずオリンピックに参加します。その時には、今回ブガでこのような形でワールドゲームズに参加できたことを絶対に忘れません。」という市長へのお礼の言葉が印象的でした。
市長からは各国支部長に記念品をいただきました。

25. 前夜と同じ会場での Athlete Night で、
ブラジルチーム



26. UAE の MATVEY 支部長とその奥様



27. オーストラリアの MICHAEL と、
たぶんその奥様



28. メキシコの 2 人とブラジルの JAIME



29. インタビューを受ける事務局長



30. この後の火付け役となった
オーストラリアのポール支部長



この後、Athlete Night が KUDO Night の様相に。
会場ジャックか？

3 1. 加藤、たぶんいろいろとカメラに収まっていた
ものと思われる



3 2. 加藤とフランスの YANIS



3 3. 黒木は膝を痛めて見学
残念



3 4. メキシコの IVAN



3 5. チリの ANDRES



3 6. ついでに我々も



37. 小松が黒木の分も踊りまくる



38. 何を迫っている？



39. ロシアの BYKOVA とも
BYKOVA の左腿には BIANCA のローキック
によるアザが



40. 事務局長もポールに捕まって



41. ブラジルのトーレス支部長と JAIME



42. 子供ともポーズ



4 3. ロシアの VINGERT
小松、負けているぞ!!



4 4. MICHAEL の奥さんはドレスアップ
でも、ジャージー姿での笑顔も素敵でした



4 5. チリのラファエル支部長に捕まって



4 6. 塾長の右は、通訳についてくれたエリさん



4 7. 踊りの輪の中は、皆、空道関係者



4 8. 中村も引っ張り出された



とにかく、会場の笑顔の中心には、空道がいました。
まわりをみんな、笑顔にしていました。
その空道パワーを、IWGA の Gossow 氏も見っていました。他にはない団体を見ていて、彼はどう思ったか？

49. 笑顔がはじけます



50. 回りもみんな笑顔になります



51. 例のトレインのきっかけはこの人
マスコットに酒を飲ませてエンジンをかけて、



52. ト레인開始



53. 会場をぐるっと回ってきたあと



54. 空道関係者以外も巻き込んで
奥は、前日にエキジビションを行ったステージ



前日は World Games Plaza を観客でいっぱいにしたが、この夜は、会場を笑顔でいっぱいに。
このトレインと、ダンスの様子は、翌朝のテレビで放映。たまたまホテルで朝食をとっていたときに流れていたが、知らないところでもっと流されているはず。

55. 会場を見下ろすVIPフロアで、
IWGAのRon会長とCEOのGossow氏と



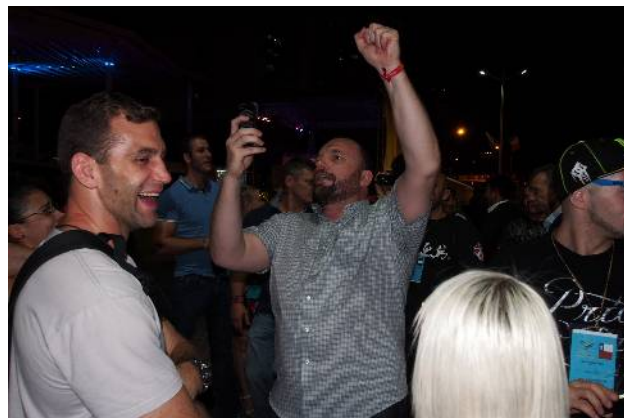
56. Ron会長の奥様も同席



57. World Games Plazaを退場しようとする、
会場の外には、中に入れない一般の人たちが鈴なりに



58. その人たちに向かって「ウィスキー」と
叫びまくるポール支部長
ウィスキーがどうした？



なんと空道文化にマッチした支部長か。
去年のサマーキャンプに初めて空道に参加したばかりなのに、完璧になじみきっている。

59. ロシアのBYKOVAも弾けていた



60. 会場外の市民とも交流



日本選手団は22時頃にWorld Games Plazaを後にしましたが、残って朝まで飲んでいていた面々も多数いた模様。もちろん、ポール支部長も。

6 1. すべてが終わった 31 日の昼食
食欲は衰えない



6 2. 店のビールを飲み尽くしてワインに



6 3. こういうのが 12 種類出てきた



6 4. どこまで食べられるのか、シェフと勝負



6 5. そうこうしているところに、JWGA の
渡邊執行理事と師岡執行理事が店内に



6 6. JWGA の小野清子会長とも記念撮影
カリに到着されたばかりでした



この後、超多忙なはずのロン会長とも、再度お会いし、
貴重な話しをすることができました。
奇跡的な遭遇が続く。

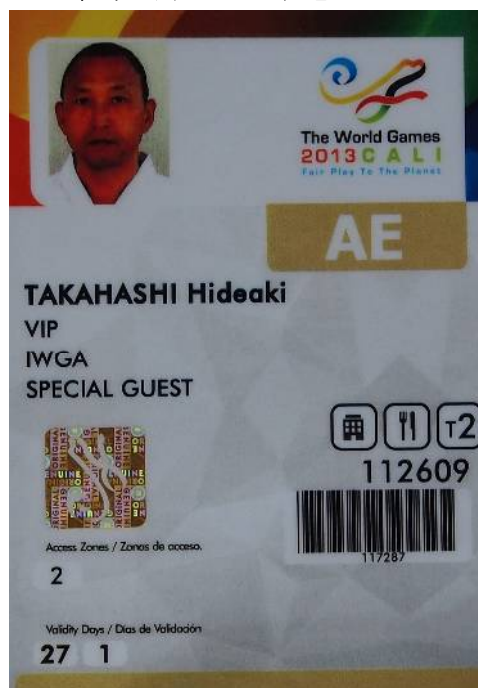
67. 大会本部にある大きなポスター



68. 大会本部から支給されたVIPパス

「IWGA Special Gest」と印字。

大会本部があるホテルにも、5日間、部屋が確保されていた。まったく使いませんでした。VIPパスは、今大会の大きな記念品になりました。



69. VIPパス裏面

パスのカテゴリーは、6種類の中の最高位であり、これがあれば移動用の大会車も使えたはず。



70. 早朝のカリ空港で、オーストラリアチームと彼らとは、パナマを経由してロサンゼルスまで帰路が一緒でした



我々の次のターゲットは、来年の第四回空道世界大会の成功です。初めてとなるジュニアの大会も開催されます。

その先には、ポーランドでのワールドゲームズ 2017がありますし、その前に、国際ワールドゲームズ協会IWGAへの加盟を進める必要があります。第二回空道ワールドカップ（開催国コンペ中）もあります。皆がそれぞれの役割を担っていくことが不可欠です。